

男女共同参画啓発ポスターコンクール 優秀賞作品

中学生の部



よしかわ いちか さん

(近畿大学附属和歌山中学校1年)

男女というちがいによって「性別」にとらわれて「自由」と「自分らしさ」を失ってる感じを出したくて、「女」と聞いてまっさきにイメージするような、いわゆる典型的な女の子をあえてかきました。この性別に存在する典型的が、1日でもはやくこの世界からなくなればいいなと思いこのデザインにしました。



まつした しゅうへい さん

(かつらぎ町立笠田中学校2年)

人にやさしくすることは大切だが、そのためには自分も大切にすることが重要だと思う。



きたやま るか さん

(紀の川市立貴志川中学校3年)

この作品にはDV被害者は、自分の問題ではなく、これは相手の問題だから、自分を責めてほしくないし、あなたは悪くないんだよってことを伝えたくて、この作品の主人公は自分を抱きしめるように座っています。ポロポロと崩れている仮面は、我慢してまで感情に嘘をつかなくていいんだよって意味を込めました。